

警 察 署 協 議 会 議 事 録

協 議 会 名	令和6年第3回宮城県塩釜警察署協議会
開 催 日 時	令 和 6 年 1 1 月 8 日 （ 金 ） 午 後 3 時 1 5 分 か ら 午 後 4 時 5 0 分 ま で
開 催 場 所	宮城県塩釜警察署 大会議室
出 席 者 等	1 協議会委員 ・ 出席委員～鈴木一郎会長、村上タツ子副会長、川瀬実、齋藤基子、山田シズエ、高橋百合子、櫻井和義、磯田光貴 ・ 欠席委員～阿部剛典、阿部力 2 警察署側 署長、副署長、刑事官、副参事、会計課長、警務課長 留置管理課長、生活安全課長、地域課長、 刑事第一課長、刑事第二課長、交通課長、警備課長
議 事 概 要	別紙のとおり
備 考	

備考 所定の欄に記載することができないときは、別紙に記載の上、添付すること。

議 事 概 要

1 報告事項

(1) 管内の治安情勢（署長）

ア 刑法犯の認知・検挙状況（令和6年10月末現在 暫定値）

（ア）刑法犯認知件数 633件（前年比－124件）

（イ）刑法犯検挙率 35.1%（前年比＋9.2P）

（ウ）重要犯罪認知件数 17件（前年比＋7件）

検挙件数 14件（前年比＋7件）

（エ）重要窃盗犯認知件数 56件（前年比－16件）

検挙件数 18件（前年比＋1件）

イ 交通事故発生状況（令和6年10月末現在）

（ア）人身事故 232件（前年比－23件）

（イ）死亡事故 3件（前年比＋3件）

（ウ）飲酒運転による事故は

飲酒人身事故 5件（前年同月比＋2件）

飲酒物件事故 14件（前年同月比＋3件）

※飲酒取締り 5件（前年同月比±0件）

（エ）市町村別の1月～10月末までの人身・物損の事故総数は、多い順に

・ 多賀城市 1,138件（前年比 37件減少）

・ 利府町 1,001件（前年比 16件増加）

・ 塩竈市 819件（前年比 105件減少）

・ 松島町 282件（前年比 51件減少）

・ 七ヶ浜町 116件（前年比 58件減少）

議長

交通事故は利府町が増加しているのが一目瞭然であるが、原因は分かっているのか。

署長

大型商業施設の開業で人も集まって来るので、それが原因と思われます。

ウ 特殊詐欺認知状況（令和6年9月末現在 暫定値）

（ア）認知件数 18件（前年比＋4件）

（イ）被害金額 約5,875.5万円（前年比＋2,916.5万円）

（ウ）特徴として

・ 登場人物が複数にわたる「劇場型詐欺」が大半を占めており、預貯金通帳や暗証番号をだまし取っている。

・ 被害金の名目はパソコンのウイルス対策、未納料金、年金還付金、定額減税などが主である。

議長

若い年代の人が特殊詐欺に加担しているようだが、早い段階で防犯指導をする必要性があるのではないか。

生活安全課長

高校生や中学生等に対しても防犯教室等を闇バイトに加担

議事概要

しない旨の内容のチラシを配りながら、防犯意識を持たせています。

議長

手元にある生活安全企画課で出している資料がとても良いと思われるので、もっと、広報をすべきだと思う。

(2) 速度取締りの指針等（交通課長）

ア 塩釜警察署管内の速度取締り指針はホームページで公開しております。

基本的には事故、違反の多い場所を設定させてもらっています。

(ア) 多賀城市南宮地内は、南宮から免許センターに向かう、朝通勤時間での取締り地区として重点をおいています。

(イ) 利府町赤沼地区は、店舗の開店、開業時に交通量が増えるため、見せる取締りでの効果を狙っています。

(ウ) 七ヶ浜町菖蒲田浜地区は、速度超過、乱横断が多いとの住民意見から重点地区としました。

この他にも、松島町手樽や利府町沢乙など速度超過の取締りに力を入れています。

イ 改正道路交通法について説明をさせていただきます。

自転車の重大事故の発生が多発していることを受け、令和6年11月1日から自転車の違反に対する厳罰化を図るものです。

議長

自転車のながらスマホなどの取締りは、交番の警察官と交通課の警察官と連携をして是非、やって欲しい。

署長

我が署でも取締りはします。

まずは、市民、県民に周知していかなければならないと思っています。

委員

交番の警察官が以前、自転車のながらスマホを注意している姿を見た。

この改正道交法だと、16歳以上が罰則の対象のようだが、15歳未満の違反は注意しないのか。

交通課長

16歳以上は改正道路交通法に基づき罰則が適用、15歳以下は警告・指導という形になっていくかと思います。

(3) その他意見・要望・提言等

委員（村上副会長からの質疑）

最近、交番や駐在所の統廃合が続き、減少しているということだが、安心・安全や見守り場がなくなるようで残念である。警察官を増員することはできないのか。

是非、増員して欲しい。

地域課長

なかなか難しい問題です。警察官の定員は法律で定められ

ていますので、増員は難しいものがあります。

人口の増加や商業施設等の発展状況を踏まえた24時間体制の必要な地域については交番と駐在所を統合して交番体制を強化していくなど、安全機能をさらに充実させるように統廃合を進めていきますので、御理解を頂きたいと思います。

刑事官

交番・駐在所の統廃合には、建物の老朽化が原因しているところもあり、予算の問題もあります。

署長

限られた人数で治安を守るために、駐在所を交番に格上げしたりする統廃合は必要だと考えています。

私も意見を申し出ています。

委員

子ども110番の家の利用などもあるが、委託された家の住民が高齢化して来て、有事の際に対応できないのではないかと不安がある。

署長

110番通報して下さい。

無線で流れますので、一番近くのパトカーが向かいますので安心して下さい。

議長

なんとなく、昔より交番の警察官の顔が見えなくなったと言うか、身近な存在じゃなくなったような気がする。

もっと、回って来て欲しいと感じている。

署長

顔出しをするように指示します。

委員

宿泊関係の仕事をしていると、言われ無き苦情、いわゆるカスハラを受けることが多々ある。

県の宿泊税の導入で、今後増えることも予想され不安であるが、トラブルの際は通報しても構わないのか。

署長

通報して下さい。

警察で対応をします。

委員

年寄り仲間が何人かいるが、例えば150人いたら30人はオレオレ詐欺やロマンス詐欺に遭っていると思うし、泣き寝入りしている人も多いと思う。

情報交換として、老人クラブなどで話をする必要かと思う。

委員

利府町の話になるが、小学校や中学校の近くに大型の商業施設が建設されている。

これにより、道路の形状が変わり、整備されていない道路

議事概要

を通学している子供たちがいる。

登下校の子どもたちの安全を確保して欲しい。

署長

利府町にも再度申し入れをしますが、歩道も広く作られるはずです。

利府町でも把握済みの案件となります。

生活安全課長

特殊詐欺の話などが出ていましたので、私の方から何点か話をさせていただきます。

最近、多賀城市、利府町を中心に「屋根のリフォーム会社」の不審者通報、相談が昨年よりも増加しています。

110番通報があり、警察官が臨場して業者に注意をするような案件もありました。

このような業者の中にはリフォーム会社を騙る者もありますが、当署管内で職務質問した相手は本物の業者でした。

ただ、本物の業者だからといっても必ずしも善良な会社だけとは限らず、中には悪徳業者もおりますので十分な注意が必要です。

このような通報が増加した背景には、関東地区で連続発生している強盗事件があり、決して他人事ではなくなって来ているからだと思います。

私もニュース報道の内容でしか分かりませんが、報道によると、リフォーム会社を装って訪ね歩いていたとのことです。

これらのことから、リフォーム会社を装い、

- 高齢者家庭
- お金のありそうな家
- 言いなりになりそうな家

をリサーチしていることも十分に考えられます。

ですので、

「近くで工事をするので挨拶に来ました。」

「屋根、壊れていますよ。」

等と若い者が訪ねて来ても、ドアを開けずに、インターフォン越しに対応をして下さい。

インターフォンもできれば録画機能のあるものを利用すると良いかと思います。

また、家族のことを聞かれても、家族構成は絶対に話さないで下さい。

訪ねて来た者がしつこく聞いて来た場合や帰らない場合は110番通報をして下さい。

このようにリサーチしている若者たちも、SNSなどの求人情報で闇バイトと知らず、高額報酬目的で仕事を始めた者もあり、現在、宮城県警ではホームページにある「地域安全ニュース」内で「闇バイトから抜け出したいあなたへ」を

アップして手を差し伸べているところです。

議長

ありがとうございました。

大変、参考になりました。

5 次回の開催予定

- ・ 次回会議は、令和7年2月下旬ころの開催とする。